

池田

河川コード	8808070001
ダムコード	30803620800000
ダム名	池田ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803620800000	30803620800000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	池田ダム	池田ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2018/4/16	2018/4/16	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:10	10:05	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	13.8	16.2	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	9.0	6.5	採水位置の水面より底までの深さを1 / 1.0mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	2.2	2.0	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	8	8	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m	87.88	87.88	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	46.83	46.83	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	46.72	46.72	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	蘆谷文乃	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスタン・テクニカル・センター	(株)エクスタン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式1-1-13 動物植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	1	2	様式1-1-15 動物植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L	
緑藻綱	Dictyosphaerium属			1600	水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。
	Scenedesmus属			7200	
珪藻綱	Aulacoseira pusilla群		1200	1200	
	Melosira varians			3600	
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻			4200	
	Asterionella formosa群			800	
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)		12000	19000	
	Diatoma属		1200	1800	
	その他のイタケイソウ科珪藻		9600	2400	
	Achnanthydium属(広義)		23000	9600	
	Cocconeis属			300	
	Cymbella属(広義)		94000	55000	
	その他のハネケイソウ科珪藻		1200		
	Nitzschia acicularis群		1800	1800	
	Nitzschia属		8400	11000	
渦鞭毛藻綱	Peridinium bipes		200	200	
	その他のPeridinium属		1800		
	その他の渦鞭毛藻類			1800	
クリプト藻綱	クリプト藻			600	
	合計		154400	122100	
	種類数		11	17	出現した種類数を記入する。

池田 植プラ

河川コード	8808070001
ダムコード	30803620800000
ダム名	池田ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	-	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。
2	ダムコード	-	30803620800000	30803620800000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	-	池田ダム	池田ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	-	2018/5/17	2018/5/17	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	-	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	-	9:10	11:13	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	-	晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	24.0	27.0	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	9.0	6.6	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	5.5	>6.6	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	-	7	7	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL. m	88.01	88.01	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	101.34	101.34	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	97.99	97.99	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	-	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	-	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	-	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	-	蘆谷文乃	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	-	(株)エクスラン・テクニカル・センター	(株)エクスラン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	-			様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	-	3	4	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L	
緑藻綱	Ankyra-Schroederia属		300	600	水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。
	Oocystis属		800	800	
	Scenedesmus属		800	800	
車軸藻綱	Cosmarium属		200	600	
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻		600	600	
珪藻綱	Lindavia属		8400	4200	
	Melosira varians		600	400	
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻			600	
	Asterionella formosa群		800	1200	
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)		1200	1200	
	Ulnaria japonica		600	600	
	その他のイタケイソウ科珪藻		600	3000	
	Achnanthisidium属(広義)		7200	2400	
	Cocconeis属		200		
	Amphora属		300	600	
	Cymbella属(広義)		6000	15000	
	Rhoicosphenia abbreviata		200	600	
	その他のハネケイソウ科珪藻		600	3600	
	Nitzschia属		1200	1800	
	渦鞭毛藻綱	Peridinium bipes		1200	2400
その他のPeridinium属			10000	1200	
		合計	41800	40800	細胞数または群体数の合計を記入する。
		種類数	20	18	出現した種類数を記入する。

池田ダム

河川コード	8808070001
ダムコード	30803620800000
ダム名	池田ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803620800000	30803620800000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	池田ダム	池田ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2018/6/5	2018/6/5	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:00	9:53	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	22.0	22.5	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	9.0	7.0	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	6.5	>7.0	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	7	6	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL. m	88.07	88.07	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	61.31	61.31	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	57.63	57.63	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	蘆谷文乃	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスラン・テクノカル・センター	(株)エクスラン・テクノカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	7	8	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
	綱名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L
	藍藻綱	その他のコレモ目糸状藍藻		100	
	緑藻綱	Ankistrodesmus属		800	
		Scenedesmus属		1200	7200
	車軸藻綱	Cosmarium属			200
	緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻	4800	4800	
		その他の非遊泳性緑色単細胞	1800	1200	
		その他の緑色糸状体	800	1200	
	ミドリムシ藻綱	Euglena属		200	
	珪藻綱	Aulacoseira ambigua f. ambigua	1200		
		Aulacoseira pusilla群	1200		
		Cyclotella meneghiniana	300		
		Lindavia属	1200	3600	
		Melosira varians	1800		
		その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻	5400	1200	
		Asterionella formosa群		400	
		その他のFragilaria属(広義 単独生活種)	14000	4800	
		その他のイタケイソウ科珪藻	3000	600	
		Achnanthydium属(広義)	600	4800	
		Cocconeis属	300		
		Amphora属		300	
		Cymbella属(広義)	6600	11000	
		Gomphonema属	300		
		その他のハネケイソウ科珪藻	2400	1200	
		Nitzschia acicularis群	1800	5400	
		Nitzschia属	5400	2400	
	黄金藻綱	Dinobryon属	1000	1800	
	渦鞭毛藻綱	Peridinium bipes	3000	1200	
		その他のPeridinium属	7200	4800	
		合計	66400	58100	細胞数または群体数の合計を記入する。
		種類数	25	19	出現した種類数を記入する。

池田ダム

河川コード	8808070001
ダムコード	30803620800000
ダム名	池田ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803620800000	30803620800000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	池田ダム	池田ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2018/7/25	2018/7/25	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:30	10:30	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	32.2	31.6	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	9.0	7.8	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	2.3	2.5	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	9	9	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL. m	87.89	87.89	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	69.00	69.00	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	69.11	69.11	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	蘆谷文乃	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスラン・テクニカル・センター	(株)エクスラン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	9	10	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L	
緑藻綱	Dictyosphaerium属		3200		水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。
	Monoraphidium属		3600		
	Scenedesmus属		1200		
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻		100000	7200	
	その他の非遊泳性緑色群体		26000	14000	
珪藻綱	Aulacoseira ambigua f. ambigua			3600	
	Melosira varians			1600	
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻		18000	2400	
	Asterionella formosa群		4800	13000	
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)		53000	53000	
	Ulnaria japonica		4200	5400	
	その他のイタケイソウ科珪藻		4800	7200	
	Cocconeis属			200	
	Amphora属			600	
	その他のハネケイソウ科珪藻		3000	3600	
黄金藻綱	Mallomonas属		2400		
	渦鞭毛藻綱		200		
渦鞭毛藻綱	Peridinium bipes		200		
	その他のPeridinium属		1800		
クリプト藻綱	クリプト藻		1200	1200	
		合計	288400	154200	細胞数または群体数の合計を記入する。
		種類数	17	15	出現した種類数を記入する。

池田_植ブ

河川コード	8808070001
ダムコード	30803620800000
ダム名	池田ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803620800000	30803620800000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	池田ダム	池田ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2018/8/7	2018/8/7	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:10	11:35	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	30.2	32.2	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	9.0	7.5	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	3.5	3.0	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	8	9	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m	87.92	87.92	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	65.59	65.59	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	69.20	69.20	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	蘆谷文乃	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスタン・テクニカル・センター	(株)エクスタン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式I-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	11	12	様式I-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No.を記入する。
網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L	
緑藻綱	Ankyra-Schroederia属		600		水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。
	Monoraphidium属		4200	11000	
	Oocystis属			7200	
	Scenedesmus属		4800	14000	
	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis属			2400	
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻		6600	4200	
	その他の非遊泳性緑色単細胞		46000	62000	
	その他の緑色糸状体		400		
珪藻綱	Aulacoseira pusilla群		3000	4800	
	Melosira varians		2800		
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻		23000	36000	
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)		7200	5400	
	Ulnaria japonica		4200	600	
	その他のイタケイソウ科珪藻		600	200	
	Achnantheidium属(広義)		2400	6000	
	Cymbella属(広義)		200	300	
	Gomphonema属		600		
	その他のハネケイソウ科珪藻		600	3600	
渦鞭毛藻綱	Nitzschia属		7800	4800	
	Peridinium bipes		600	200	
	その他のPeridinium属		1200	1200	
	合計		116800	163900	細胞数または群体数の合計を記入する。
	種類数		19	17	出現した種類数を記入する。

池田ダム

河川コード	8808070001
ダムコード	30803620800000
ダム名	池田ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領	
1	河川コード	—	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。	
2	ダムコード	—	30803620800000	30803620800000	ダムコードを記入する。	
3	ダム名	—	池田ダム	池田ダム	ダム名を記入する。	
4	調査年月日	—	2018/9/19	2018/9/19	調査年月日を記入する	
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。	
6	調査開始時刻	—	9:02	10:03	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。	
7	天候	—	晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。	
8	気温	℃	24.0	25.8	小数点以下第1位まで記入する。	
9	全水深	m	9.0	7.0	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。	
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。	
11	透明度(ダム貯水池)	m	2.2	2.2	小数点以下1位まで記入する。	
12	水色(ダム貯水池)	—	9	9	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。	
13	貯水位	EL. m	87.97	87.97	ダム管理記録から調査時のものを記録する。	
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。	
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	117.77	117.77	ダム管理記録から調査時のものを記録する。	
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	117.61	117.61	ダム管理記録から調査時のものを記録する。	
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。	
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。	
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。	
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。	
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。	
22	同定者	—	蘆谷文乃	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。	
23	同定者所属	—	(株)エクスラン・テクノカル・センター	(株)エクスラン・テクノカル・センター	同定者の所属を記入する。	
24	写真整理番号	—			様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。	
25	標本番号	—	15	16	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。	
網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L		
緑藻綱	Scenedesmus属		1200	400	水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。	
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻		300			
珪藻綱	Aulacoseira ambigua f. ambigua		400			
	Aulacoseira pusilla群		3600	3000		
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻		3000	1200		
	Asterionella formosa群		800	2400		
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)		4200	600		
	その他のイタケイソウ科珪藻		100			
	Achnanthydium属(広義)			600		
	Gomphonema属		300			
	その他のハネケイソウ科珪藻		600	200		
	Nitzschia acicularis群		4200	4200		
Nitzschia属		3000	1800			
渦鞭毛藻綱	その他のPeridinium属		600			
	合計		22300	14400		細胞数または群体数の合計を記入する。
	種類数		13	9		出現した種類数を記入する。

池田ダム

河川コード	8808070001
ダムコード	30803620800000
ダム名	池田ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領	
1	河川コード	—	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。	
2	ダムコード	—	30803620800000	30803620800000	ダムコードを記入する。	
3	ダム名	—	池田ダム	池田ダム	ダム名を記入する。	
4	調査年月日	—	2018/10/15	2018/10/15	調査年月日を記入する	
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。	
6	調査開始時刻	—	9:05	9:58	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。	
7	天候	—	晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。	
8	気温	℃	17.3	18.8	小数点以下第1位まで記入する。	
9	全水深	m	9.0	6.7	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。	
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。	
11	透明度(ダム貯水池)	m	2.3	2.3	小数点以下1位まで記入する。	
12	水色(ダム貯水池)	—	7	7	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。	
13	貯水位	EL.m	87.84	87.84	ダム管理記録から調査時のものを記録する。	
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。	
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	121.01	121.01	ダム管理記録から調査時のものを記録する。	
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	100.33	100.33	ダム管理記録から調査時のものを記録する。	
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。	
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。	
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。	
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。	
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。	
22	同定者	—	蘆谷文乃	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。	
23	同定者所属	—	(株)エクスラン・テクノカル・センター	(株)エクスラン・テクノカル・センター	同定者の所属を記入する。	
24	写真整理番号	—			様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。	
25	標本番号	—	17	18	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。	
	綱名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L	
	緑藻綱-車軸	その他の緑色糸状体		300		
	珪藻綱	Aulacoseira pusilla群		900		
		その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻		1800	1200	
		Acanthoceras zachariasii				1800
		Asterionella formosa群		800		1200
		Gomphonema属				200
		その他のハネケイソウ科珪藻			300	
		Nitzschia属			200	300
	黄金藻綱	Dinobryon属			1300	
	渦鞭毛藻綱	Peridinium bipes			1200	3000
		合計		6800	7700	細胞数または群体数の合計を記入する。
		種類数		8	6	出現した種類数を記入する。

池田_植ブ

河川コード	8808070001
ダムコード	30803620800000
ダム名	池田ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803620800000	30803620800000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	池田ダム	池田ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2018/11/6	2018/11/6	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	8:50	10:17	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	14.5	16.7	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	9.0	6.8	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	>9.0	>6.8	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	6	6	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL. m	87.96	87.96	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	47.99	47.99	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	47.94	47.94	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	蘆谷文乃	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスラン・テクニカル・センター	(株)エクスラン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	19	20	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
	綱名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L
緑藻綱	Scenedesmus属			800	
車軸藻綱	Cosmarium属			1800	
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻		2400	4200	
	その他の緑色糸状体		1600		
珪藻綱	Aulacoseira pusilla群		800		
	Cyclotella meneghiniana		600	600	
	Melosira varians			900	
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻		3600	1200	
	Acanthoceras zachariasii		300		
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)		9600	9600	
	その他のイタケイソウ科珪藻		600	1200	
	Achnanthydium属(広義)		4200	10000	
	Cocconeis属		200		
	Cymbella属(広義)		3600	9600	
	Gomphonema属			3000	
	Rhoicosphenia abbreviata		300		
	その他のハネケイソウ科珪藻		1800	7200	
	Nitzschia acicularis群		13000	7800	
	Nitzschia属		13000	6600	
黄金藻綱	Dinobryon属		1200		
	Synura属			4800	
	Mallomonas属		600		
渦鞭毛藻綱	Peridinium bipes		2400	1800	
	合計		61600	70500	細胞数または群体数の合計を記入する。
	種類数		19	16	出現した種類数を記入する。

池田ダム

河川コード	8808070001
ダムコード	30803620800000
ダム名	池田ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803620800000	30803620800000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	池田ダム	池田ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2018/12/4	2018/12/4	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:05	9:50	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	13.6	14.0	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	9.0	7.6	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	>9.0	>7.6	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	7	6	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL. m	88.05	88.05	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	36.41	36.41	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	35.04	35.04	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	蘆谷文乃	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスラン・テクニカル・センター	(株)エクスラン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	23	24	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
	綱名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L
緑藻綱	Scenedesmus属				800
車軸藻綱	Cosmarium属				200
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻		300		
	その他の緑色系状体		800	800	
珪藻綱	Aulacoseira pusilla群		1800	600	
	Melosira varians		400	3600	
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻		1200		
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)		2400	600	
	その他のイタケイソウ科珪藻		200		
	Achnanthydium属(広義)		5400	7800	
	Amphora属			300	
	Cymbella属(広義)		1200	7200	
	Gomphonema属		300		
	その他のハネケイソウ科珪藻		1800	3600	
	Nitzschia acicularis群		300		
	Nitzschia属		4200	4800	
黄金藻綱	Synura属				800
	合計		20300	31100	細胞数または群体数の合計を記入する。
	種類数		13	12	出現した種類数を記入する。

池田ダム

河川コード	8808070001
ダムコード	30803620800000
ダム名	池田ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803620800000	30803620800000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	池田ダム	池田ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2019/1/8	2019/1/8	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:28	10:22	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	曇	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	5.2	7.0	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	9.0	7.0	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	>9.0	>7.0	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	6	6	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL. m	87.95	87.95	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	26.77	26.77	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	30.43	30.43	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	蘆谷文乃	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスラン・テクニカル・センター	(株)エクスラン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	25	26	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L	
緑藻綱	Scenedesmus属			1600	水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。
珪藻綱	Aulacoseira pusilla群		2400	3600	
	Lindavia属			1800	
	その他のイタケイソウ科珪藻		5400	300	
	Achnanthydium属(広義)		1800	6600	
	Cymbella属(広義)		1200	4800	
	Gomphonema属		300		
	Nitzschia acicularis群		1200	300	
	Nitzschia属		3000	6000	
	コパンケイソウ科珪藻		200		
渦鞭毛藻綱	Peridinium bipes			100	
	合計		15500	25100	細胞数または群体数の合計を記入する。
	種類数		8	9	出現した種類数を記入する。

池田ダム

河川コード	8808070001
ダムコード	30803620800000
ダム名	池田ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803620800000	30803620800000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	池田ダム	池田ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2019/2/5	2019/2/5	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:03	10:15	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	快晴	快晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	4.3	8.2	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	9.0	7.4	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	4.5	4.8	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	8	8	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL. m	87.99	87.99	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	26.90	26.90	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	30.20	30.20	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	蘆谷文乃	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスラン・テクニカル・センター	(株)エクスラン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	27	28	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
	綱名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L
緑藻綱	Scenedesmus属				800
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻				600
	その他の非遊泳性緑色単細胞			600	
珪藻綱	Aulacoseira pusilla群	12000		9600	
	Melosira varians	200		400	
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻	600		600	
	Asterionella formosa群	1200			
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)	600			
	Diatoma属			200	
	その他のイタケイソウ科珪藻	1800		3000	
	Achnantheidium属(広義)			600	
	Cocconeis属	200		200	
	Cymbella属(広義)	300		8400	
	Gomphonema属	300			
	その他のハネケイソウ科珪藻	600		1800	
	Nitzschia acicularis群			300	
	Nitzschia属			3600	
	合計		18400	30100	細胞数または群体数の合計を記入する。
	種類数		11	13	出現した種類数を記入する。

池田ダム

河川コード	8808070001
ダムコード	30803620800000
ダム名	池田ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803620800000	30803620800000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	池田ダム	池田ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2019/3/5	2019/3/5	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	8:48	9:42	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	6.8	9.2	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	9.0	7.2	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	6.3	>7.2	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	7	7	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL. m	88.06	88.06	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	30.46	30.46	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	30.40	30.40	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	蘆谷文乃	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスラン・テクニカル・センター	(株)エクスラン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	29	30	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
	綱名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L
緑藻綱	Scenedesmus属			800	4800
車軸藻綱	Cosmarium属				200
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻			600	1200
珪藻綱	Aulacoseira pusilla群			2400	1200
	Melosira varians			800	
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻			300	300
	Asterionella formosa群			600	
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)			600	
	Diatoma属			200	
	その他のイタケイソウ科珪藻			6000	6000
	Achnanthydium属(広義)			600	3000
	Cocconeis属				200
	Amphora属				1200
	Cymbella属(広義)			600	5400
	Gomphonema属				600
	Rhoicosphenia abbreviata				100
	その他のハネケイソウ科珪藻			3000	1200
	Nitzschia acicularis群			300	2400
	Nitzschia属			4200	4800
	コバンケイソウ科珪藻			200	100
黄金藻綱	その他の黄金藻			600	
		合計		21800	32700
		種類数		16	16

水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。その他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。

細胞数または群体数の合計を記入する。
出現した種類数を記入する。